

先駆けを！

夢の実現に向けて！

# 学校報 望洋

東海大学附属市原望洋高等学校  
編集：メディアセンター

2021年12月18日 第144号

総括 2021年度 2学期

## 建学祭を開催

10月24日(日)2021年度の建学祭を実施しました。今年度はCOVID-19の影響で、動画視聴という形式での実施となりました。事前に文化部・有志団体を中心に動画を作成し、当日に教室の電子黒板で視聴しました。

### 「建学祭の取り組み」

英語部

私たち英語部は、日頃の活動について紹介しました。去年とは違い、あまり時間のない中での撮影でしたが、真剣かつ楽しく活動している英語部の様子を紹介することができたのではないかと思います。これからは、より英語力が求められるようになりますが、本校の英語部のようにネイティブの先生方との高いレベルでのディスカッションやボードゲームができることは、成長できる場であり、すばらしい環境だと思っています。来年度も新たな姿を紹介できるようにしたいです。

### 「建学祭に参加して」

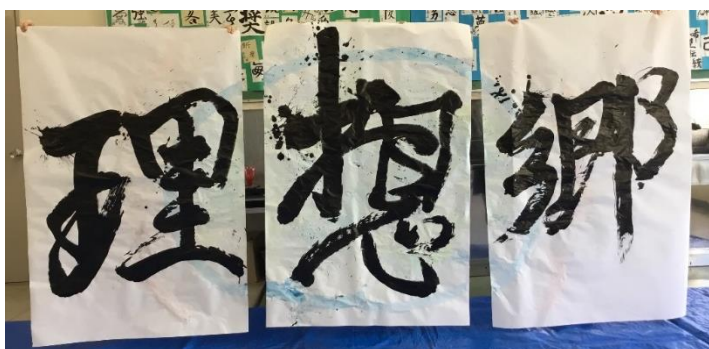
写真部

私たち写真部は、昨年度は準備が間に合わず、建学祭に参加できませんでした。今年度はスライドショーに音楽を付けて作品を作りました。日頃撮りためていた部活動や学校行事の写真を中心にスライドを作成しました。時間の関係上使用できる写真の数に制限があり、選定するのに苦労しましたが、納得のいく作品に仕上がったと思います。来年度も部活動や学校行事を中心に撮影していきますのでご協力をお願いします。

### 「建学祭を終えて」

書道部

私たち、書道部は建学祭のテーマである「Utopia」にちなんで「理想郷」という文字を書きました。初めての書道パフォーマンスで不安でしたが、顧問の先生のご指導のもと部員同士で相談し協力し合って作品を仕上げることができました。作品は2号館2階に展示してありますので、ぜひご覧ください。



### 「今年の建学祭」

放送部

例年の建学祭では、一般の方々のラジオ収録体験や学校行事の写真展示などを行っていましたが、昨年からは動画での参加となりましたが、今年は校内のちょっとしたニュースや先生方へのインタビューを中心にお送りしました。さまざまな場面で活躍する生徒の皆さんや、先生方の意外な一面をお届けできたのではないかと思います。これからも機会を見つけていろいろな情報をお届けできればと思います。

## 「美術部の活動」

## 美術部

私たち美術部は、夏休みにトンボ玉とサンドブラストに挑戦しました。トンボ玉とは、ガラス棒の先端を熱で溶かして、鉄の棒に巻きつけて丸い形に仕上げていきます。講師の先生が制作しているところを見ると簡単そうに見えるのですが、実際にやってみると、とても精密な作業で難しく感じました。また、サンドブラストは、マスキングしたガラス面に勢いよく砂を噴射し、模様を付けたり、深く削り込んだりして彫刻をしていきます。何段階に分けて削り込んでいく作業はうまくいかず、きれいな模様ができませんでした。現在はコロナ禍で、出来ることが限られていますが、部員一同作品制作に励み、校内展や1月に予定されている地区展で作品を展示しますので、ぜひ見に来てください。



## 「いつもと違う、クッキング部」

## クッキング部

私たち部は、クッキング部は、建学祭で焼き菓子販売をすることが恒例ですが、今年もコロナ禍のためにできませんでした。そこで、普段の部活動では使わない針やハサミを持ち、フェルトでケーキやマカロンなどを作りました。部員で協力して、たくさんのカワイイ作品ができました。校長室前の廊下に展示しているのでぜひ見てください。来年は、たべることのできる本当のお菓子を作って販売することができる建学祭になれば良いと願っています。



## 「建学祭に参加して」

## ボランティア部

私たちボランティア部は少人数ではありますが、建学祭で校内の雰囲気向上のために画用紙で作成した花とポスター展示しました。コロナ禍で制限はありましたが参加することができ良かったです。

## 「季節の花を活けて」

## 華道部

華道部の主な活動内容は、それぞれの部員が個性豊かに活けた花を、校長室前に飾っています。建学祭では、菊の花などの季節の花をいつもより大きな花器に、魅力的に見えるように工夫して活けました。今後はさらに生け花の魅力を周囲に伝えられるように活動を行ってまいります。

## 「科学部の建学祭での活動」

## 科学部

今年の建学祭もコロナ禍での開催となり、科学部は「絶対に驚いてはいけない科学実験」というテーマのもとで動画を作成しました。短期間での作成でしたが、昨年の経験を活かしながら、計画的に行うことができました。今回、実験に驚いてはいけないという、誰が見てもわかりやすい内容に加え、実験の原理説明を入れる等、科学実験の魅力を伝えることができたと思います。全体を通して、非常に良いパフォーマンスができました。

## 「樹木図鑑」を作って」

## 生物部

皆さんに望洋高校の樹木に少しでも興味を持ってもらうために、私たち生物部は建学祭で、樹木について発表しました。動画企画が発表されて急遽決まった企画でしたが、私たちも改めて校内の樹木について振り返ることができました。部員が協力して作り上げたので、紹介したい内容は余すことなく伝えることができたと思います。今後、望洋高校のHPに「校内樹木図鑑」としてお届けしたいと思っています。

## 「建学祭を終えて」

吹奏楽部

今年の建学祭は昨年と同様、動画での参加となってしまいましたが、少しでも皆さんに楽しんで頂けるように部員全員が一丸となって制作に取り組みました。今年は外での撮影やダンスなどにも挑戦し、昨年とは違った雰囲気動画となりました。部活の仲間と協力しながら作り上げることができ、より仲間の大切さを知ることができる良い機会になったと思います。来年はステージで演奏を披露したいと思っています。ぜひ、聴きに来てください。

## 「エールよ 届け!!」

バトン部

新チーム、初舞台、建学祭は私たちの記憶に残る1日となりました。コロナ禍の中で、例年ならば参加していた行事が中止となり、目標を失いかけていた私たちにとって建学祭参加は大きな光でした。部員12人だけではできなかった、照明や全体の動き、録画編集などに力を貸してくださった先生方に感謝しています。出来上がった3分間の動画ダンスは、「笑顔と元気を届けたい」という私たちの熱い思いを込めて踊りました。

## 校長面接を実施

毎年10月から11月にかけて、2年生全員が校長先生と一対一で面接を行います。高校生活も折り返し点を過ぎ、これまでの生活を振り返って、今後のことを考えるきっかけとなります。高校卒業後も視野に入れ、進路についてもいろいろと話します。面接終了後、将来について真剣に考える生徒が増えていきます。



### 「校長先生との面接」

2年2組 前田 七海

校長面接では、進路についての志望動機や、今までの高校生活で学んだこと、将来の夢などについてお話ししました。校長先生との面接はとても緊張しましたが、校長先生の優しい対応で緊張がほぐれ、落ち着いて面接を行うことができました。校長面接を糧にして、今伸ばすべき力、学ぶべき力を身に付け、将来の夢に向かって少しずつ近づいていきたいと思いました。

## 生徒会役員選挙を実施

11月18日(木)、2021年度の生徒会役員選挙 立会演説会・投票・開票作業が行われました。今年度の立会演説会は、COVID-19の影響で、集会形式ではなく事前に収録した映像を各教室の電子黒板で視聴する形式で行いました。生徒たちは生徒会の運営を託す立候補者の話を真剣に聞いて投票しました。放課後の選挙管理委員による開票・確認の結果、以下のように新生徒会役員が決定しました。これからの1年間、新役員の活躍に期待します。

会長：伊藤 菜々子      副会長：南雲 海翔      福原 玲音  
書記：長谷川 竣      勝田 直臣  
会計：小野塚 大輝      山崎 龍斗      六尾 晟  
会計監査：関 百合子      小林 波琉



### 「生徒会長」

2年4組 伊藤 菜々子

新生徒会長になりました、伊藤 菜々子です。昨年度、今年度と新型コロナウイルスが猛威を振るい、たくさんの大切な時間が奪われてしまい、楽しみにしていた建学祭も思うように開催することができず、描いていた高校生活とはほど遠くかけ離れたものになっていると思います。まだ、通常の高校生活を体験したことがなく、知らないことばかりですが、だからこそ新しいことにチャレンジすることができるのではないのでしょうか。全校生徒の皆さんの声や思いに耳を傾け、汲みあげて期待に応えたいと思います。

今こそ協力して、「何かを創りあげる」という経験は、私たちの最高の思い出となるに違いありません。より良い学校を皆さんと共に作りあげたいと思います。

## 建学記念式典を開催



11月2日(火)、2021年度の建学記念式典を挙行了しました。「建学の歌」清聴に続いて、サミュエル・ウルマンの詩を引用し「青春」について語った校長式辞、永年勤続(30年)の表彰を受けた3名の先生方の挨拶、建学記念小論文で優秀作に選ばれた2年生の表彰、そして「校歌」清聴で締めくくりました。式典終了後、陸上競技部・剣道部・科学部への表彰が伝達され、本日から始まる教育実習生の紹介がありました。



### 「挨拶 (デンマークの高校生と市原望洋高校生)」

大内 賢一 教諭

私はかつてデンマークにあった東海大学附属デンマーク校で4年間勤務した経験があります。「世界で一番幸せな国」といわれるデンマークの高校生と皆さんには、とてもよく似ている点があります。それは挨拶です。デンマークの高校生は(実は小学生も中学生もそうですが)、校内で来校者や先生とすれ違うと「Hi! (デンマーク語でこんにちは)」と笑顔で挨拶をしてくれます。皆さんも廊下などですれ違うと「こんにちは」と挨拶をしてくれます。元気に笑顔で挨拶ができることは皆さんの長所であり、本校の伝統でもあります。皆さんには是非、本校の伝統を守り、後輩たちに引き継いでほしいものです。

### 「Time Fries Like a Bullet (30年を振り返って)」

才津 芳明 教諭

私は1991年4月に東海大学第五高等学校(現在の附属福岡高校)に着任しました。それ以来、成績処理などコンピュータを使う業務が多く、当時の1.2MBのフロッピーディスクに4日分の新聞記事が入ってしまうことに驚いていたことを思い出します。現在、私のスマートフォンには128GBのmicro SDカードが入っており、容量は約11万倍です。自宅のパソコンに至っては1.8TBで、約180万倍です。Time Fries Like an Arrow「光陰矢の如し」という諺があります。しかし、私にとってはArrow(矢)というよりBullet(弾丸)と呼ぶにふさわしい30年でした。

### 「自らの学び」

横山 了 教諭

先日勤続30年の表彰を受け、皆さんにリモートではありましたが話を聞いていただきありがとうございました。この30年間でいろいろなことを経験してきました。特に、教員生活で考え方が、授業をする上で変わったのが数学を学ぶということです。数学は「机上の理論」だから公式を覚えて計算できれば良いと考えていましたが、東海大学の教員研修にて「公式」を覚えるのではなく、「どのように視覚的に捉えるかが大事である」と学んだことで「授業の仕方を変えなければ」と考えたことです。このように何かのきっかけで自分を変えることができるのだと実感しました。皆さんもいろいろな経験をして自分の夢を叶えてください。

## 芸術鑑賞会を実施（2年生・3年生）

11月8日(月)、2年生が日生劇場において芸術鑑賞会を実施し、ニッセイ名作シリーズ オペラ「カプレーティとモンテッキ」を鑑賞しました。本物の芸術に触れる機会をいただいた日生劇場と出演の皆様、スタッフの皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



### 「オーケストラの響き」

私たち2年生は、芸術鑑賞会が入学後初めての郊外行事でした。私はミュージカルやさまざまな演奏会などは観たことがありましたが、オペラは音楽の授業でふれただけで、初めてのことでした。事前にオペラについての歴史や鑑賞プログラムの「カプレーティとモンテッキ」のあらすじについて触れていたことで、とても興味を持って観ることができました。それでも、最初はイタリア語の上演で字幕スーパーで話を理解することができるか不安なところもありましたが、演出やオーケストラの曲調で分かりやすく表現されていて、とても楽しく鑑賞することができました。コロナ禍で制限のある中でしたが、読売交響楽団のプロの方々が生演奏も久々に聴くことができ深く印象に残るとともに、とても充実した一日を過ごすことができました。この経験を所属する吹奏楽部での自らの演奏につなげたいと思います。

11月15日(月)、3年生が芸術鑑賞会を実施し、帝国劇場でミュージカル「My Fair Lady」を鑑賞しました。素晴らしい演技に演奏、歌とダンス、舞台装置に圧倒されました。物語は笑いあり少しほろっとするところもあって、生徒たちはくいいるように舞台に引き込まれました。帝国劇場の皆様、出演並びにスタッフの皆様、良い思い出を作ることができました。ありがとうございました。



### 「自分を変えること」

3年生は11月15日(月)、帝国劇場にミュージカル『マイ・フェア・レディ』を観に行きました。マイ・フェア・レディを見た感想は、自分を変えたいと思う気持ちが大切ということでした。私達は二階席で鑑賞していて演者さんの顔は見えにくかったのですが、セットの切り替えや歌・台詞の雰囲気一つ一つがそのキャラクターの気持ちを教えてくれました。自分の言葉づかいを変えて花屋さんなどのちゃんとした職に就きたいと自分自身の変化を求め努力していくその姿は、“今コロナで日々を制限されている毎日でも必要で、若いからこそ持っている力を注いで目指すべき姿なのかもしれない”と思いました。やはり演者さんの表情も見たかったので、次の機会は一階席で見たいと思いました。